

GEヘルスケア・ジャパンとオリックス・レンテックがポ
ケットサイズの超音波診断装置
「Vscan」のレンタルサービス
(2010/12/10)

GEヘルスケア・ジャパン(株)とオリックスグループ
のオリックス・レンテック(株)は、GEヘルスケア製の
ポケットサイズの小型・軽量超音波診断装置
「Vscan(ヴィースキャン)」のレンタル事業で提携し、
12月10日(金)からレンタルサービスを開始した。

12月10日から提供するレンタルサービスは1週間
単位でVscanを使用できる短期の「Vscantライアル
レンタル」と、3年間の長期契約である「Vscan 3年ス
マートレンタル」の2種類。

Vscantライアルレンタルの料金は1週間あたり
1万500円(税込・送料別)。全国各地の数多くの医
療機関から寄せられている短期利用依頼に対応す
る。Vscan 3年スマートレンタルは、新品のVscanを
3年間、オリックス・レンテック独自の「故障時代替対
応」付きでレンタルできるプランで、料金は月額3万
3、600円(税込・送料別)。購入、リースに続く第3の
オプションとして、医療機関の多様な支払いニーズ
に応える。

Vacantは、米ゼネラル・エレクトリック(GE)が2009
年5月に立ち上げた医療に関するビジネス戦略「ヘル
シーマジネーション(healthymagination)」の厳し
い認証審査をクリアし、2010年10月に国内で販売
を開始したGEヘルスケア・ジャパン最小・最軽量
(本日現在)の超音波診断装置。どこへでも持ち運
べる手軽さと片手で扱える操作性に加え、在宅や僻
地など多彩な医療現場のニーズに応える高い臨床
性能が高く評価され、発売開始から1カ月で100台を
超える受注を獲得しているほか、全国の医療機関
から数多くの試用依頼が寄せられている

GEヘルスケア・ジャパンではこれまで、専用ウェブ
サイト内Vscanコーナー)経由での通信販売に加え、
GEグループの金融事業部門であるGEキャピタルと
連携したリースおよび割賦販売を通じてVscanを提
供してきたが、急増する医療機関の試用ニーズなど
に対応するため、新たな提供手法を模索していた。

一方、オリックス・レンテックは電子計測器や科学・
環境分析機器、情報関連機器など2万2、000種類、
66万台以上のレンタル機器を保有する業界最大手
で、近年、医療機器分野についてもレンタル事業強
化を図ってきた。

Vscanの提供ルートの拡大を目指すGEヘルスケ
ア・ジャパンと医療機器の取り扱い強化を図るオリ
ックス・レンテック双方のニーズが合致し、今回の提携
に至った。(次頁に続く)

両社協業によるレンタルサービスの開始により、GEヘルスケア・ジャパンでは急増するVscanの試用希望や多彩な支払いニーズに高品質なサービスで応え、Vscanの利用機会の拡大を図る。また、手軽にVscanを利用できるレンタルサービスを通じて、より多くの医療従事者に、1分1秒を争う救命救急、在宅や僻地・災害医療、スポーツ医学など、これまで超音波診断が困難であった幅広い用途でのVscanの有用性確立を狙う。加えて、Vscanという新感覚のエコー装置を通じて、在宅医療、地域医療など日本が抱える医療課題の解決や医師と患者を結ぶアクセスの促進、患者やその家族のQOL(生活の質)向上などを支援し、日本の医療の質全体を高めることを目指す。



●レンタルサービスの概要

項目	Vscantライアルレンタル	Vscan 3年スマートレンタル
期間	1週間	3年
料金	1万500円(税込・送料別)	月額3万3、600円(税込・送料別)
付帯サービス		オリックス・レンテック独自の「故障時代替対応」付

GEヘルスケア
「Vscan(ヴィースキャン)」